



ゆたかな森林 ゆたかな人生



目次

新年のご挨拶	2	役員研修	7
仕事始め式・安全祈願祭	2	魅山の会活動報告	8
全国森林組合代表者大会表彰	3	森林組合の仕事紹介 作業道開設	8
山の神祭礼	3	インボイス制度説明会	9
労働安全衛生大会	4	健康づくりへの取り組み	9
労働安全講習会	5	組合員資格手続きについて	9
交通安全・救急救命講習	5	購買課からのお知らせ	10
課外授業・職場体験等受入	6	編集後記	10
職員・従業員募集中	7		

新年のご挨拶



仁多郡森林組合

代表理事組合長

絲原 徳康



新年あけましておめでとございます。輝かしい令和5年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。森林組合の事業運営各般にわたり、ご支援とご協力を賜っておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年、ウツドショックといわれる状態が起こり木材価格の高騰、活況を呈したところです。しかしながら新型コロナウイルスは未だ収束せず、ウクライナ情勢も激しさを増し、世界経済は陰りを見せつつあります。大幅な物価上昇がの中で進んでおり、不透明な木材の需要状況が再び木材価格を下げつつあります。

こうした中、一昨年、仁多郡森林組合は合併30年という大きな節目を迎え、昨年4月に記念行事として三沢の地において記念植樹を実施させていただきました。

6月には2つの大きな出来事がありました。6月19日に株式会社日新本社工場が火災に見舞われましたこと心からお見舞いを申し上げます。本年、夏ごろには再開というような再建計画が伝わっており、安堵したところです。

また、大変残念な出来事でありますけれども、6月30日に、重大労働災害が発生しました。被災された方が一日も早く、復帰されるよう心から願っております。労働安全には十分に配慮しているところですが、けがや事故につながる危険はどこに潜んでいるかわかりません。危険予知訓練の徹底をさらに図って参ります。

循環型林業のさらなる成長に向けて川上から川下まで関係者が一体となった取り組みができる仕組みづくり、また、原木生産と再造林のさらなる低コスト化に向け基幹作業道などの路網整備、ICT技術等の活用も含めた機械の導入、また、林業就業者の増員に繋がる林業の魅力や森林・林業・木材産業のPR活動の拡大、労働条件、労働環境等々について国・県へ要望して参ります。

本年は癸卯年でございます。これまでの努力が実を結び、非常によく成長し、飛躍する年となるといわれております。皆様にとつてすばらしい年となりますようご活躍とご多幸をお祈りし、新年の御挨拶といたします。

仕事始め式

安全祈願祭

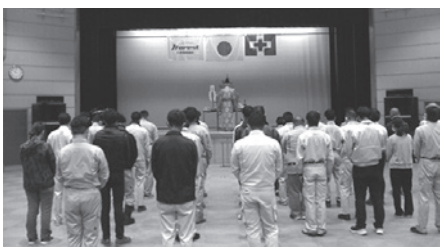
日時 令和5年1月5日

午前10時00分

場所 カルチャープラザ仁多

安全祈願祭 三成の八幡宮 陶山 浩嗣宮司を斎主に今年一年の安全と健康を祈願しました。

仕事始め式 組合長の訓示の後、職員・従業員を代表して従業員協議会渡部会長が安全の誓いを読み上げ、立石副会長の号令で安全旗に向かい全員で指差呼称をし、ゼロ災を誓いました。昨年は重大災害が発生しており、その反省を踏まえ、一気持ちを新たに安全作業に努めます。



令和4年度

全国森林組合代表者大会 功労者表彰

表彰状並びに記念品を贈呈しました。



現場技能者勤続10年以上
笹野新吾様



組合職員勤続20年
佐藤孝洋様

山の神祭礼



11月17日、事業合同センターで山の神祭礼を執り行いました。役職員従業員一同、山の仕事に従事出来ることに感謝し、今後の作業安全と組合事業の発展を祈願しました。また、祭礼後は購買課 吉川主任を講師にチェーンソーの目立て講習会を開催しました。安全な作業には刃物の切れが重要です。目立ての基本を再確認するとともに、日頃はあまり見る機会のない他者の目立て技術を見ることが、安全作業の参考になったのではと思います。午後からは人権・同和研修と健康づくり講習を開催しました。

人権・同和研修は吉川陽一郎様を講師にお迎えし、実体験に基づく講演で人権の大切さを改めて学ぶことができました。今後人も人権・同和研修を継続し、誰もが働きやすく、活躍できる職場づくりに努めてまいります。

続いて健康づくり講習会は美脚&肩こり、腰痛専門店 縁 藤原様を講師にお招きし、腰痛や体のゆがみを改善する体操などについての講習会を開催しました。からだの痛みの原因は歪みであり自分で治す事が出来る。

短い時間でしたが肩こりが楽になったなど参加した皆さんに喜んでもらう事が出来ました。



人権・同和研修 講師 吉川陽一郎様



山の神祭礼 安全祈願祭



健康づくり講習
講師 美脚&肩こり腰痛専門店 縁 藤原様



チェーンソー目立て講習

労働安全衛生大会 開催

6月20日、奥出雲町立体育館において労働安全衛生大会を開催しました。組合長の挨拶の後、各種表彰を行い、意見発表は、林産整備課の佐藤直樹課長補佐と家熊君廣班長がそれぞれ、経験に基づいた意見発表を行いました。その後、安全講習会として、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林整備センター 松江水源林整備事務所 所長 浮田昌和様を講師に「水源林造成事業地における労働災害の発生状況について」講演、また、労働衛生講習会は、株式会社さんびる 飯塚彩華様を講師に「出張健康づくり講座」の講演をそれぞれしていただきました。最後に全員で安全の誓いを決議し、ゼロ災への決意を新たにしました。

仁多郡森林組合 労働安全衛生基本方針

『ゼロ災』達成

労働安全衛生重点目標

- 1、リスクアセスメントの実施で危険を排除する。
 - 1、危険予知と指差呼称で安全作業を徹底する。
 - 1、2次健診の受診徹底で自主健康管理を推進する。
 - 1、自ら率先して交通安全運動を強化する。
- 以上、決議する。

令和4年6月20日 仁多郡森林組合労働安全衛生大会

各種表彰

労働安全

塔村あゆ美主任主事

標語「危険の芽 気付き・摘み取り
安全作業」



労働衛生

梅木英紀課長

標語「挨拶は 心をつなぐ 合言葉」



北村哲治班長



労働安全衛生標語優秀賞

優良班長表彰



衛生講習会講師

株式会社さんびる
飯塚彩華様



安全講習会講師

国立研究開発法人 森林研究・
整備機構 森林整備センター
松江水源林整備事務所
所長 浮田昌和様



意見発表者

佐藤直樹課長補佐



意見発表者

家熊君廣班長

労働安全講習会

7月15日、全職員を対象に労働安全講習会を受講しました。二度と同じ災害を発生させない、安全な作業に努める事を全職員で確認し、また、別日に現場毎に分けて安全な伐倒手順方法について指導研修を実施しました。

講師 林業・木材製造業労働災害防止協会

中国・四国地区担当 安全管理士 山本正晴様

「林業の労働災害防止のために必要なこと」

林業・木材製造業労働災害防止協会

専門調査員 竹下幹夫様

「安全パトロールから見えてきた課題」



交通安全・救急救命講習

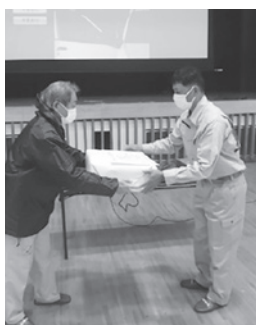
10月7日、奥出雲町立体育館で交通安全・救急救命講習会を開催しました。

交通安全講習会

はじめに無事故無違反を達成された方に表彰状と記念品を贈呈しました。



恩田芳治様
無事故・無違反20年表彰



森川政美様
無事故・無違反20年表彰

福田弘章様
10年無事故無違反表彰

救急救命講習会

講師 奥出雲消防署
宮廻救命救急士

救急救命について、いざという時に対応出来る為には繰り返し繰り返し講習会で習得する必要があります。再認識することが出来ました。



講師 三成広域交番
平田所長

最近の交通事故の傾向や、取組を強化しても未だ無くならない飲酒運転の怖さをDVD視聴により学びました。飲酒運転の根絶、飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、乗るなら飲まないを推進します。



体験学習受入

森林組合は各学校の職場体験など受入をしています。

森林組合の役割、仕事など知ってもらい
将来の仕事として選択肢に加えて頂きたいと思えます。



事業合同センター土場 ドローン撮影

島根県立横田高等学校 校外授業(科学と人間生活)

9月9日、事業合同センター及び山林現場において、事前に受けた質問の回答と組合の仕事や役割について説明し、実際にドローンを飛ばす体験をしてもらいました。森林組合の仕事は環境を守る大切な役割があり、地域に必要な仕事である認識をもってもらう事が出来ました。



中学生職場体験学習

10月4日から6日の3日間

中学3年生 2名

仁多・横田の両中学校の生徒さんに町内企業の中から職場体験に森林組合を希望して頂きました。日頃、体験出来ない主伐現場で高性能林業機械の操作体験など熱心に指導を受け、森林組合はイメージと異なり機械化、ドローンなどの先進技術もあり、貴重な体験が出来て良かったと感想を頂きました。



事業合同センター施設



主伐現場

島根県立

松江農林高等学校 林業体験学習

11月2日 2年生 8名

島根県から職場体験受入の要請を受け、当日は東部農振の金森課長に木材の生産過程などについて説明をして頂きました。主伐現場では伐採、造材、運搬作業を見て頂き、やはり高性能林業機械に興味を持たれた様子でした。

一緒に働いて頂ける方を募集しています。

ふるさとの山林を守り、活かす仕事です。一緒に働きませんか。

組合のホームページへ募集案内を掲載しています。

是非ご確認ください。



役員研修

10月31日から11月2日にかけて三重県にあります中勢森林組合と株式会社日新三重工場へ役員研修に出掛けました。中勢森林組合では森林管理制度、森林環境譲与税、施業集約化、森林経営計画など、これから当組合が目指す取組について学び、株式会社日新三重工場では最新鋭の機械による合板の製造工程を見学させて頂きました。今後の事業展開に生かして参ります。



魅山の会 活動報告

10月5日、12名の会員に参加いただき、町内の山林2か所を見学しました。

また、11月29日には会員19名が参加して町外研修を開催しました。

町外研修先は株式会社出雲木材市場の原木市と出雲地区森林組合朝山加工工場を見学させて頂きました。普段あまり見ることのない木材市場の競り風景や木材加工工場の見学で、一同興味深く研修を終えました。



10月5日 町内研修



出雲地区森林組合 朝山加工場
丸棒加工



11月29日 町外研修
株式会社 出雲木材市場 出雲の秋の大手

森林組合の仕事紹介

作業道 開設

山林で伐採作業を行うためには、伐採を行う高性能林業機械や木材搬出を行うトラックが通行する林内作業道の設置が必須となります。

さらに伐採後には、苗木の植栽、下刈、除伐、間伐など数年をかけて造林作業を行うため、長い間使用できる作業道を作る必要があります。作業道は大雨の被害により利用できなくなることが多く、排水対策が長年使用できるかどうかの鍵となります。

谷には湧水・流水が集まるため、ヒューム管による排水、栗石による洗越や路肩を補強するフトンカゴの設置など状況に応じた排水対策を講じています。



④ヒューム管の設置



①フトンカゴの設置



⑤フトンカゴの設置



②栗石の敷設



⑥ヒューム管設置完成



③洗越完成

インボイス制度 説明会

11月7日に大東税務署から崎間総務課長を講師にお迎えし、新しく始まるインボイス制度について講習を受けました。

当日は町内の樹苗養成者の方々と職員が参加し税金のしくみについて学びました。



講師 大東税務署
崎間総務課長

健康づくりへの 取り組み

当組合では、職員・従業員が長く健康に働くことができるよう、健康づくりへの取り組みを行っています。安全衛生委員会では産業医の藤原先生、加藤先生にそれぞれ定期健康診断結果を確認していただき、健康づくりや疾病予防の情報を提供していただいています。



9月8日 安全衛生委員会 産業医 藤原先生 健康指導

組合員資格手続きについて

* 組合員資格の 相続手続きは90日以内に

組合員が亡くなられた時は、相続手続きのお願いをしています。規程上、90日以内に組合まで届出ください。相続者が決まていない場合は、予定者で構いません。早めの手続きをお願い致します。

* 住所、連絡先等が 変わった場合は連絡を

転居などにより住所や連絡先が変更になった場合は組合まで連絡をお願いします。組合から大切なお知らせをお届けできなくなる場合があります。ご協力をお願い致します。

ご不明な点、ご意見などございましたら組合までご連絡ください。

購買課からのお知らせ

購販センター
電話52-1597 FAX52-0542



切炭 12kg



たどん 10kg



shindaiwa
E2125TS/250
¥59,400 (税込)

shindaiwa

ジュラルミン操作桿

RM3027

¥64,900 (税込)

RM3025

¥57,200 (税込)

RA3023

¥48,400 (税込)

RA3021

¥56,100 (税込)



shindaiwa
E2135S/350 ¥74,700 (税込)



M801-ML型
チップソー研磨機
¥25,900 (税込)

サイクロン式
エアクリーナ搭載

SGC705RD



質量 47 kg	刈幅 400 mm	刈高さ3段階 20~40 mm	前後進 各2段
作業速度 速0.34/遅0.58 m/sec	傾斜対応 50度	4輪 駆動	

SGC-S402A



編集後記

昨年末の大雪に先を案じた新年は天候に恵まれた卯年。
干支にちなんで飛躍の年とか契機になる年と言われています。コロナや世界情勢が1日も早く落ち着き、誰もが笑顔で過ごせますようにと願います。(T.U)

お問い合わせ・ご連絡はこちらまで

本所

〒699-1511 仁多郡奥出雲町三成444-2
☎(0854)54-0021 FAX(0854)54-1004

横田支所・購販センター

〒699-1822 仁多郡奥出雲町下横田100-1
☎(0854)52-1597 FAX(0854)52-0542

事業合同センター

〒699-1701 仁多郡奥出雲町亀高2568-1
☎・FAX(兼用) (0854)57-0086